

I、南区スポーツ推進委員研修会

8月19日(土)、翠町小学校体育館で開催しました。33名の参加者が4チームに分かれ、2 コートで試合をしました。

南区スポ推は、年に1度は『ふらば~る』の 研修を行っています。全員が競技をして交互 に審判を担当することで、選手として、また、 審判員としてのスキルアップを図っています。

いつも笑顔に包まれる研修会。『ふらば~る』 は特に、ボールの奇想天外な動きに翻弄される プレーに抱腹絶倒の展開になります($\geq \nabla \leq$)

暑い時期ですが、水分補給と体調に気をつけながら、とても充実した研修となりました。



II、南区 PTA 連合親善スポーツ大会

12月3日(日)、南区スポーツセンターで開催され、10名の南区スポ推が主審として帯同しました。大会は昨年同様、午前と午後の2部に分けて行われましたが、南区スポ推は少数精鋭で一日を通して頑張りました(* *)

どのチームも日ごろの練習の成果を十分に発揮し、元気いっぱいボールを追っていました。 連戦でも、ラリーが長く続いても、点差が開いた試合になっても・・・声を掛け合って頑張 る姿と最後の「楽しかった!」の言葉が、私たちスポ推の活力になっています。

当日の様子





ファインプレーの応酬に審判員は一瞬たりとも気を抜けません(@_@;)







この日を迎えるにあたって南区 P 連では、『ふらば~る』の講習会を開かれています。今年は 10 月 13 日(金)に行われ、南区スポ推が講師として、競技のルール説明と、実技を行いながら副審と線審の指導にあたりました。南区 P 連の大会では、一部ローカルルールを採用されているので、毎年、その確認も行いながら丁寧に分かりやすい説明を心がけています。

コロナ禍を経て、1からのチーム作りとなる学校やチームが作れず参加できない学校もある中、参加された誰もが、経験の有無に関係なく真剣に積極的に受講されていました。

講習会の様子





初めての参加者を想定してルール説明を行います。実技でも注意点を説明します。

試合をしながら実技指導をしています。難しそうなところは念入りに・・







Ⅲ、南区スポーツセンターまつり親善交流会

令和6年2月11日(日・祝)、建国記念の日と重なり3連休中の開催となりましたが、南区スポーツセンターに、10学区から16チーム、100名の選手が集まりました。

この交流会は南区内の『ふらば~る』普及の一環として、2016 年度から開催(コロナ禍は中止)しています。今では、学区で年間を通して練習しているところがいくつかあり、毎年、12月に開催される区 P連の大会に引き続き参加されるチームと一緒に、交流会を大いに盛り上げてくださっています。交流会は南区スポ推のルールで行っているので、区 P連のローカルルールと二刀流の人がチラホラ・・多少の違いなどもろともせず、見事な対応力で熱戦を繰り広げていました。

南区スポ推は、27 名が本部と 4 コートの審判を担当しました。年々チーム力が上がっていて、どの試合も随所にファインプレーが見られ、あちらこちらから「おお~(◎o◎)!」の声と拍手が聞こえていました。力が拮抗したチームの対戦では、長いラリーで1点を取り合うシーソーゲームになっていて、周りの人は息を吞んで見守っていました。



開会式 南区スポーツ推進委員協議会 沖本会長 あいさつ

当日の様子











今回は午後からも、自由参加での交流会を行いました。南区スポ推も急遽2チームをつくり参戦。皆さんと一緒に汗を流し、『ふらば~る』三昧の一日となりました($^{\circ}\omega^{\circ}$)



